



写真: 出品作品の一部

復興応援チャリティ

能登半島応援展示会及び報告会

令和6年1月1日、石川県能登地方で発生した「令和6年能登半島地震」。生活基盤への甚大な被害はもとより、伝統工芸品として国内外から高く評価されている輪島塗もまた、復旧が難航しています。危機的な状況を少しでも支援するため、石川県輪島市「輪島漆芸技術研修所」での指導・研修を経た有志によるチャリティイベントを開催いたします。有志出品作品のチャリティ販売の他、場内には募金箱も設置いたしますので、漆芸、ひいては日本の伝統工芸を未来へ繋げていくため、ぜひご来場・ご協力いただけましたら幸いです。

【報告会:能登半島の現在について】 6/14(金) 16:00~17:00

《報告者》 金 宣和 氏・平竹 祥子 氏 (共に輪島漆芸技術研修所卒)

- 直前に金沢・輪島を訪問したうえで、現地の「いま」を皆さまにお伝えします。また、作家の思い、輪島塗の現状や特徴についても解説いたします。
- 輪島漆芸技術研修所有志出品作品のチャリティ販売を開始いたします。(売り切れ次第終了)

【被災地の「いま」・輪島塗を知るパネル展示】 6/14(金) - 6/30(日)

■初日のみ16:00開場、以降は10:00開場

主催：石川県立輪島漆芸技術研修所 有志 共催：アルテマイスター (株)保志 / 一般社団法人IMA

会場：スペース・アルテマイスター <福島県会津若松市本町9-23> <営業時間10:00~18:00>

当企画で集まった金銭は復興支援のために、輪島漆器商工業協同組合・輪島漆芸技術研修所へ寄付いたします

輪島漆芸技術研修所とは



(画像出典:石川県ウェブサイト)

「輪島漆芸技術研修所」は、重要無形文化財保持者(人間国宝)の技術伝承者養成と、それに関連する漆芸技術の保存育成、調査研究、資料収集等の事業を行うため、文化庁の助成を得て石川県が設置する機関です。

日本の漆芸の中で最も工程数が多い輪島塗の技術を学ぶことができるため、各地から研修生が集まり、日本の漆芸技術を育てる大きな役割を果たしている機関です。多くの卒業生が作家・伝統技術継承者として国内外で活躍しています。

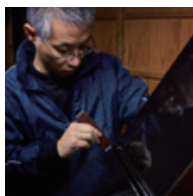
■ 輪島漆芸技術研修所 有志 (五十音順)



(非売品)

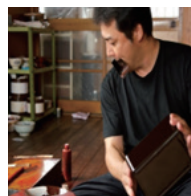
金 宣和 キム・ソンファ

米国ニューヨーク州立大学准教授/
ニューヨーク州バッファロー在住



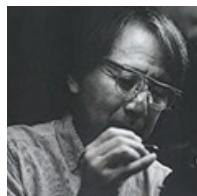
定池 隆志 さだいけ たかし

金沢仏壇/蒔絵師・木地師/石川県在住



佐藤 史幸 さとう ふみゆき

川連塗/塗師/秋田県在住



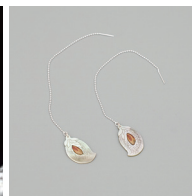
築地 久弥 つきじ ひさや

漆芸作家/輪島漆芸技術研修所 元講師
/神奈川県在住



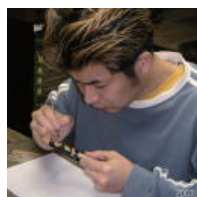
富樫 孝男 とがし たかお

会津塗/塗師/会津若松市在住



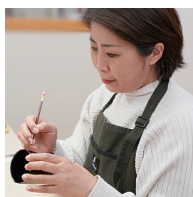
中條 伊穂理 なかじょう いおり

漆芸作家/神奈川県在住



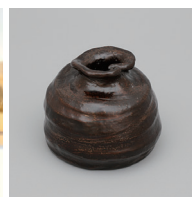
西原 功修 にしはら かつのぶ

広島仏壇/蒔絵師/広島県在住



平竹 祥子 ひらたけ さちこ

漆芸作家/会津若松市在住



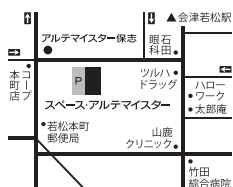
渡部 暢康 わたべ のぶやす

漆芸作家/輪島漆芸技術研修所 元講師
/富山県在住

【会場】

ALTE MEISTER スペース・アルテマイスター

〒965-0862 福島県会津若松市本町9-23
TEL 0242-26-4621 FAX 0242-26-4625
<http://www.space-alte-meister.jp/>
営業時間 am10:00~pm6:00 火曜定休



【お問い合わせ】

アルテマイスター(株)保志
プロモーション企画室 広報担当 村上・鈴木・松留
〒965-0844 福島県会津若松市門田町一ノ堰村東 40
p-planning@e-alte.com / 0242-27-9367



Instagram